CJV150/300/300 Plus メタリックカラー印刷ガイド

本書では、CJV150/300/300 Plus でシルバーインクを使用した際に表現できる効果およびその設定方法やプリント方法について説明します。
本書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

ご注意

- 本書の一部、または全部を無断で記載したり、複写することは固くお断りいたします。
- 本書は、内容について十分注意しておりますが、万一ご不審な点などがありましたら、販売店または弊社営業所までご連絡ください。
- 本書は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 本書に記載している株式会社ミマキエンジニアリング製ソフトウェアを他のディスクにコピーしたり（バックアップを目的とする場合を除く）、実行する以外の目的でメモリにロードすることを固く禁じます。
- ソフトウェアの改良変更等により、仕様面において本書の記載事項が一部異なる場合があります。
- 株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害 (逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない) に関して一切の責任を負わないものとします。また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。一例として、本製品を使用してメディア (ワーク , シート) 等の損失やメディアを使用して作成された物によって生じた間接的な損失等の責任負担もしないものとします。
- 本書の最新版は、弊社ホームページからもダウンロードできます。

本文中の表記について

- メニューや画面に表示される項目やボタンは、[ファイル] のように [ ] で囲っています。
- RasterLink6Plus、RasterLink7 と RasterLink8 をまとめて RasterLink と称しています。

本書で使用している画面イメージについて

- RasterLink6Plus の画面イメージを例に説明しています。

マークについて

重要！ ・注意していただきたいことや、必ず実行していただきたい内容を説明します。

・知っていると便利なことを説明します。

RasterLink は株式会社ミマキエンジニアリングの日本ならびにその他の国における商標、 または登録商標です。
Adobe、 Adobe ロゴ、 Acrobat、 Illustrator、 Photoshop、 および PostScript は、 Adobe Inc. の米国ならびにその他の国における商標、 または登録商標です。
Microsoft, Windows は、 Microsoft Corporation の米国ならびにその他の国における商標、 または登録商標です。
Apple, Macintosh は、 Apple Inc. の米国ならびにその他の国における商標、 または登録商標です。
その他本書に記載されている会社名、 および商品名は各社の日本ならびにその他の国における商標、 または登録商標です。

対象環境

プリンター	CJV300/150 FW Ver.1.40 ～ CJV300 Plus FW Ver.1.20 ～
インク	SS21 シルバーインク
Mimaki ドライバー	RasterLink6Plus をお使いの場合：使用するプリンターに対応しているバージョン RasterLink7 をお使いの場合：Ver.5.4.0 ～ RasterLink8 をお使いの場合：Ver.5.13.0 ～
RIP	RasterLink6Plus Ver.2.3 ～ RasterLink7 Ver.1.3.0 ～ RasterLink8 Ver.1.0.0 ～
その他	RasterLinkTools Ver.1.3 ～

目次

ご注意 *1*

対象環境 *2*

目次 *2*

シルバーインクを印刷する前に、まず確認してください *3*

プリンタの設定 3

適切な印刷条件の確認 4

アプリケーションの準備 10

メタリックカラーを印刷する方法 *12*

引き戻しプリントの注意事項 13

シルバーを使って印刷してみよう *14*

イラストの一部をメタリックカラーで印刷する 15

写真の一部をメタリックカラーで印刷する 18

シルバーのテクスチャーを印刷する 23

引き戻しプリント *30*

イラストの一部をメタリックカラーで印刷する 15

クリップされたデータを含むデザインを印刷する場合 *35*

よくあるお問い合わせ *36*

シルバー、メタリックカラーの光沢感がない 36

シルバーインクを印刷する前に、まず確認してください

プリンタの設定

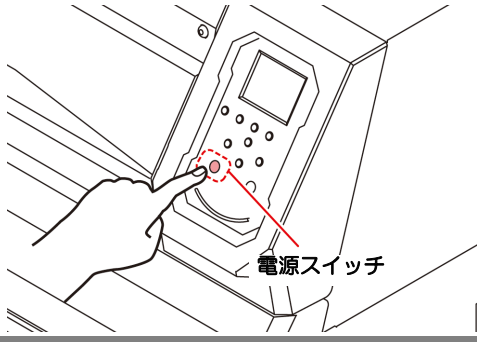
本機で以下の設定を行ってください。

■ **ロジカルシークの設定を “OFF” にする**
ロジカルシークの設定により、プリント時にヘッドの動作が変わります。詳しくは、本機の取扱説明書を参照してください。

■ **乾燥時間の設定を “0.0 秒 ” にする**
インクの乾燥時間の設定を行います。詳しくは、本機の取扱説明書を参照してください。

1. 本機の電源を入れる

- 詳しくは、本機の取扱説明書 2 章「電源を入れる」を参照してください。



2. ロジカルシークの設定をする

(1) ローカルで、(FUNC1) (MENU)➡ (ENTER)キーを押す
- “ 設定メニュー ” を表示します。

(2) (▼)を 3 回押し、(ENTER)キーを押す
- “ ロジカルシーク ” が選択されます。

(3) (▲)(▼)を押して “OFF” を選択し、(ENTER)キーを押す
- “ 設定メニュー ” 画面に戻ります。

3. 乾燥時間の設定をする

(1) (▼)を 1 回押し、(ENTER)キーを押す
- “ 乾燥時間 ” が選択されます。

(2) (▲)(▼)を押して “ スキャン ” を選択し、(ENTER)キーを押す
- 乾燥時間の設定画面が表示されます。

(3) (▲)(▼)を押して乾燥時間を “0.0s” に設定し、(ENTER)キーを押す

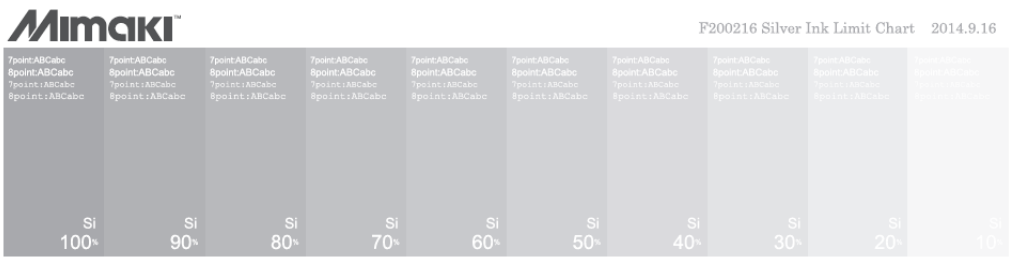
4. (END/POWER)キーを数回押して、ローカルに戻す

適切な印刷条件の確認

SS21 シルバーインクを使用した印刷物の色は、アプリケーションのプレビューで表示する色と大きく異なります。
使用するメディアによって画質が異なることがあるため、最初にメディアに適した印刷条件を確認する必要があります。
印刷条件を確認した後、メディアに適した印刷条件でシルバー単色とメタリックカラーの色見本を作成することをお勧めします。

● シルバー単色の色見本を作成する

メタリックカラープロファイルがないメディアの場合でも、シルバーインクを効果的にお使いいただくため、以下の色見本を出力して、メディアに合った印刷条件を確認してください。
ここでは、2 層プリントで印刷する手順を説明します。

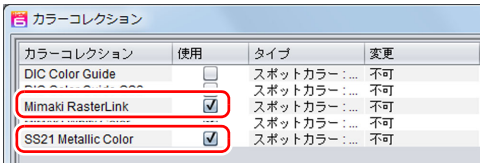


1. カラーコレクションの設定を確認する

- [ツール] メニューより [カラーコレクション ...] を選択します。

2. **“SS21 Metallic Color”、“MIMAKI RasterLink” の使用欄にチェックが付いていることを確認する**

- 使用欄にチェックが付いていない場合はチェックをつけてください。

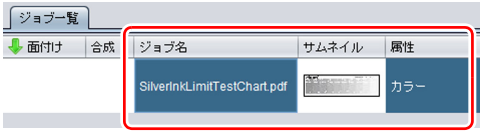


3. **RasterLink の [ファイル] メニューより [開く] を選択する**

4. 以下のフォルダにある画像を選択し、[開く] ボタンをクリックする

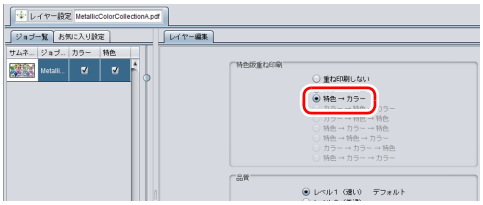
- RasterLink6Plus の場合
  C:\MijSuite\ColorChart\Default\SilverInkLimiTestChart.pdf
- RasterLink7、RasterLink8 の場合
  C:\MijCtrl\ColorChart\Default\SilverInkLimiTestChart.pdf

5. ジョブ一覧から、読込んだジョブを選択する



6. [レイヤー設定] アイコンをクリックする

7. レイヤー設定画面で、特色重ね印刷に “ 特色 →カラー ” を選択する



8. [印刷条件] アイコンをクリックする

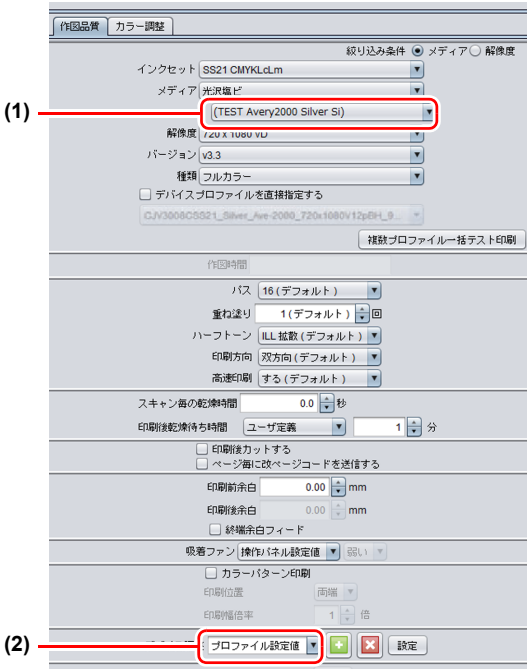
9. 作図品質画面で、印刷条件を設定する

(1) 使用するメディア用、あるいは使用するメディアと同じ材質のメディア用のメタリックカラープロファイルを選択する

> **重 要 !** ・メタリックカラープロファイルはメディア名の末尾に [Si] がつきます。

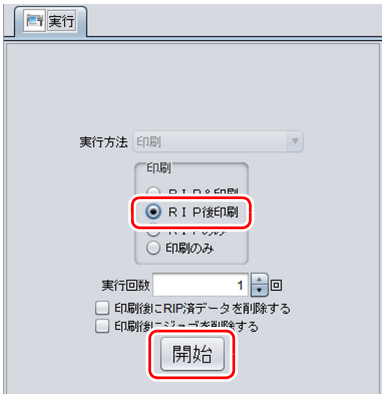
(2) デバイス調整を “ プロファイル設定値 ” に指定する

(3) カラーマッチングのプリセットで “ColorMatching OFF” を選択する



10. [実行] アイコンをクリックする

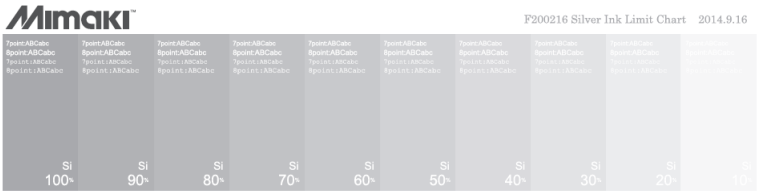
11. 実行画面で “RIP 後印刷 ” を選択し、開始 ボタンをクリックする

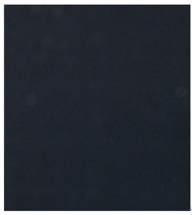


12. 印刷したシルバー単色色見本の画質を確認する

シルバーインクの画質の確認方法

- シルバー単色色見本の濃度 100% のパッチが、滲み、バンディング、かすれが発生せず、均一なプリント面を形成していれば、印刷条件が使用するメディアに合っています。これをシルバーの色見本としてお使いください。
  100% のパッチの画質が悪い場合は、手順 13 へ進んでください。



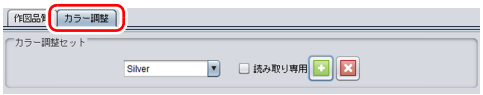
画質が良い例	画質が悪い例		
			
	滲み	ざらつき	バンディング

滲み: インク量が多く、パッチの縁でインクがあふれ白っぽくなります。
ざらつき: インク量が足りず、かすれたようなざらつきが発生します。
バンディング: インクが足りず、スキャン方向に縞が発生します。

13. [印刷条件] アイコンをクリックする

14. 印刷条件画面でカラー調整タブをクリックする

- カラー調整セットを新しく作成します。

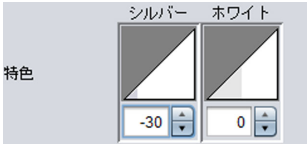


15. シルバーインクの濃度を調整する

シルバーインクの濃度の調整方法

- 手順 9 で 100% のパッチで滲みが発生している場合、シルバー単色色見本のパッチを見て、画質が良い濃度を探します。
  そのパッチの濃度にあわせてシルバーインク濃度を減らしてください。

  例)70% の画質が良い → 設定値：-30%



- 手順 9 で 100% のパッチでざらつき、バンディングが発生している場合、シルバーインク濃度を増やしてください。

  例)設定値 : +10% (-50% ～ +50% の間でシルバーインク量を変更できます。)

16. 手順 10 へ戻り、再度印刷する

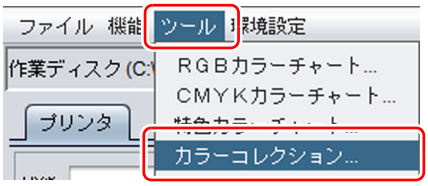
- 手順 15 でシルバーインクの濃度を調整しても画質が良くならない場合は、別のメディア用のメタリックカラープロファイルを選択し、手順 9 から再度お試しください。

● メタリックカラーの色見本を印刷する

Adobe Illustrator で使用できる、メタリックカラースウォッチの色見本を印刷できます。
シルバーインクにカラーインクを重ねる印刷の設定を確認できます。
ここでは、2 層プリントで印刷する手順を説明します。

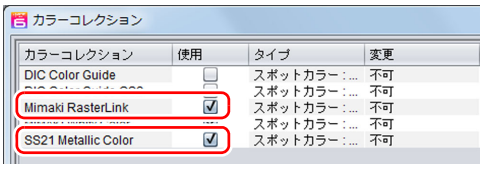
1. カラーコレクションの設定を確認する

- [ツール] メニューより [カラーコレクション ...] を選択します。



2. “SS21 Metallic Color”、“MIMAKI RasterLink” の使用欄にチェックが付いていることを確認する

- 使用欄にチェックが付いていない場合はチェックをつけてください。



- オレンジインクを使用する場合は、“SS21 Metallic Orange Color” も確認してください。

3. メタリックカラーコレクションの PDF を読み込む

- [ファイル] メニューより [開く] を選択します。

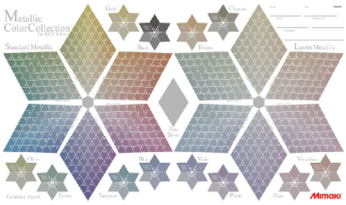
4. 以下のフォルダにある 5 種類の画像の中から 1 つを選択し、開く ボタンをクリックする

- RasterLink6Plus の場合　C:\MijSuite\ColorChart\Default
- RasterLink7、RasterLink8 の場合　C:\MijCtrl\ColorChart\Default

(1) Metallic Color Collection A.pdf
(2) Metallic Color Collection B_1.pdf
Metallic Color Collection B_2.pdf
Metallic Color Collection B_3.pdf
(3) MetallicColorCollectionB_OrInkEdition.pdf
(4) Metallic Color Collection C.pdf
(5) MetallicColorCollectionC_OrInkEdition.pdf

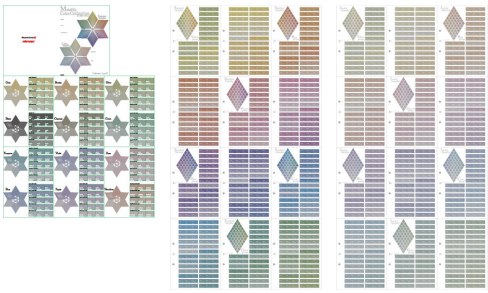
SS21 メタリックカラーライブラリ全色を網羅したパターンです。

(1) Metallic Color Collection A



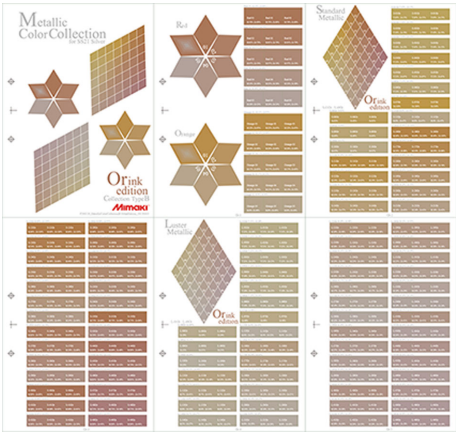
メタリックカラーの仕上がりを確認できます。

(2) Metallic Color Collection B_1
Metallic Color Collection B_2
Metallic Color Collection B_3



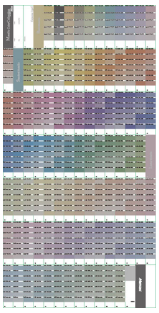
シール状の見本として使用できます。
各色の CMYK の濃度も記載しています。
冊子を作成する際には、ラミネート処理の後にカットしてください。
カットして A4 版の冊子にすることができます。

(3) MetallicColorCollectionB_OrInkEdition



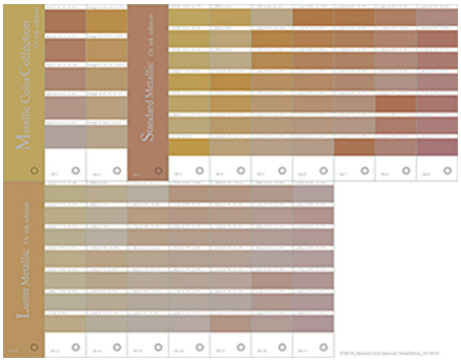
(2) のカラーチャートと同様にシール状の見本として使用できます。
オレンジインクを使用して印刷します。

(4) Metallic Color Collection C



小型の束にして色見本として使用できます。
各色の CMYK の濃度も記載しています。
冊子を作成する際には、ラミネート処理の後にカットしてください。

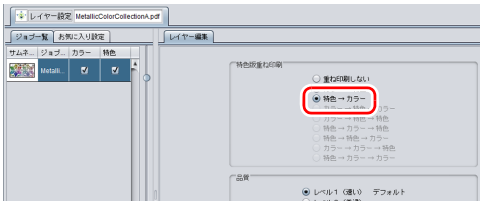
(5) MetallicColorCollectionC_OrInkEdition



(4) のカラーチャートと同様に、小型の束にして色見本として使用できます。
オレンジインクを使用して印刷します。

5. [レイヤー設定] アイコンをクリックする

6. レイヤー設定画面で、特色重ね印刷に “ 特色 →カラー ” を選択する



7. [印刷条件] アイコンをクリックする

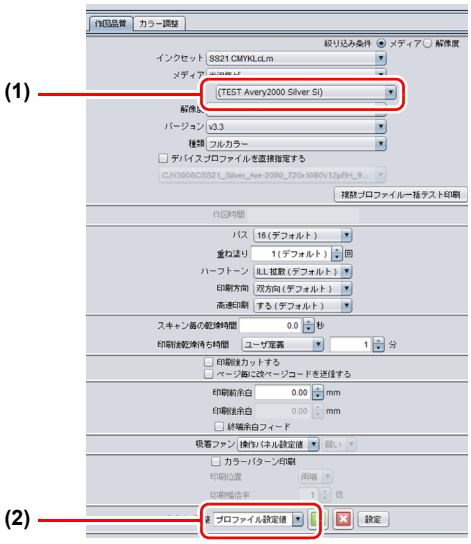
8. 印刷条件画面で、印刷条件を設定する

(1) メタリックカラープロファイルを選択する

> **重 要 !** ・メタリックカラープロファイルはメディア名の末尾に [Si] がつきます。

(2) デバイス調整を “ プロファイル設定値 ” に指定する

(3) カラーマッチングのプリセットで “ColorMatching OFF” を選択する



・シルバーインクの濃度調整が必要な場合は、カラー調整セットを指定してください。

> ・印刷情報ラベルを付加して印刷しておくと、メタリックカラーコレクションを印刷した日付や印刷条件を確認できます。
> 印刷条件画面で、“ ラベルを付加する ” にチェックをつけると、印刷情報ラベルを付加して印刷できます。
>
>
>

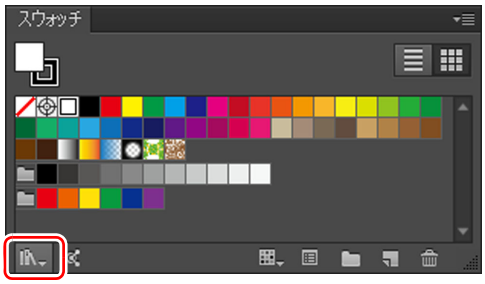
9. [実行] アイコンをクリックする

10. 実行画面で “RIP 後印刷 ” を選択し、開始 ボタンをクリックする

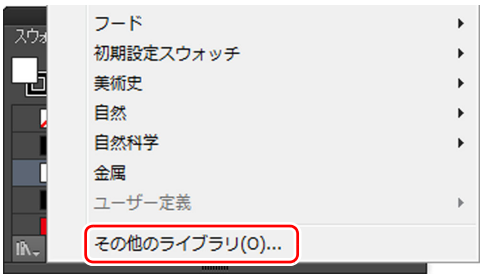
■ スウォッチライブラリをアプリケーションで開く
メタリックカラーの色見本で印刷したスウォッチをアプリケーションで使えるようにします。

Adobe Illustrator の場合

1. スウォッチウィンドウの [スウォッチライブラリメニュー] ボタンをクリックする



2. “ その他のライブラリ ” をクリックする



3. 以下のフォルダにあるスウォッチファイルを選択する

- フォルダの場所
  - RasterLink6 の場合　C:\MijSuite\Swatch\Illustrator
  - RasterLink7、RasterLink8 の場合　C:\MijCtrl\Swatch\Illustrator
- スウォッチファイル　:
  - MIMAKI SS21 Metallic Color Library.ai
  - MIMAKI RasterLink Library.ai
  - MIMAKI SS21 Metallic Orange Color Library.ai

■ **RasterLinkTools をインストールする**
RasterLinkTools のインストール方法については、別冊『RasterLink インストールガイド』をご覧ください。

■ カラーコレクションを選択する

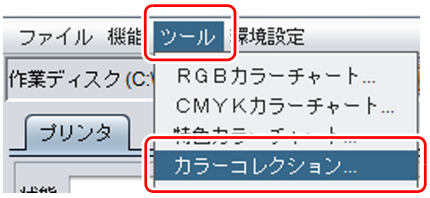
RasterLink にジョブを読込む前に、メタリックカラーを印刷する方法にあったメタリックカラーコレクションを選択します。

> 重要！
> ・カラーコレクションの設定を変更しても、既存のジョブの色置換には反映されません。
> 別のカラーコレクションを反映させたい場合は、再度ジョブを作成し直してください。

2 層プリントの場合

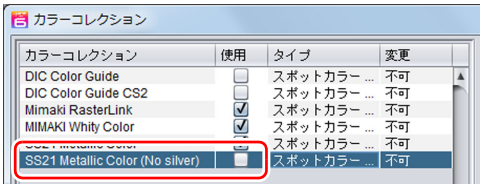
1. **RasterLink の [ツール] メニューより [カラーコレクション] を選択する**

・出力にシルバーインクを含む “SS21 Metallic Color” を使用します。



2. **“SS21 Metallic Color (No Silver)” の使用欄からチェックを外す**

> ・オレンジインクを使用する場合は、“SS21 Metallic Orange Color(No Silver)” も使用欄からチェックを外します。

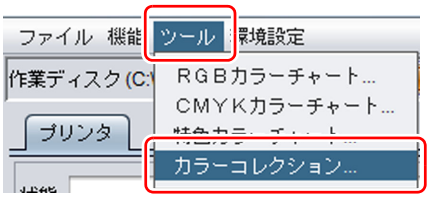


3. 閉じる ボタンをクリックする

引き戻しプリントの場合

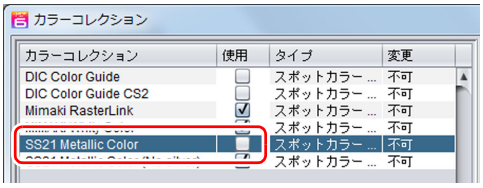
出力にシルバーインクをの濃度が 0 の “SS21 Metallic Color” を使用します。

1. **RasterLink の [ツール] メニューより [カラーコレクション] を選択する**



2. **“SS21 Metallic Color” の使用欄からチェックを外す**

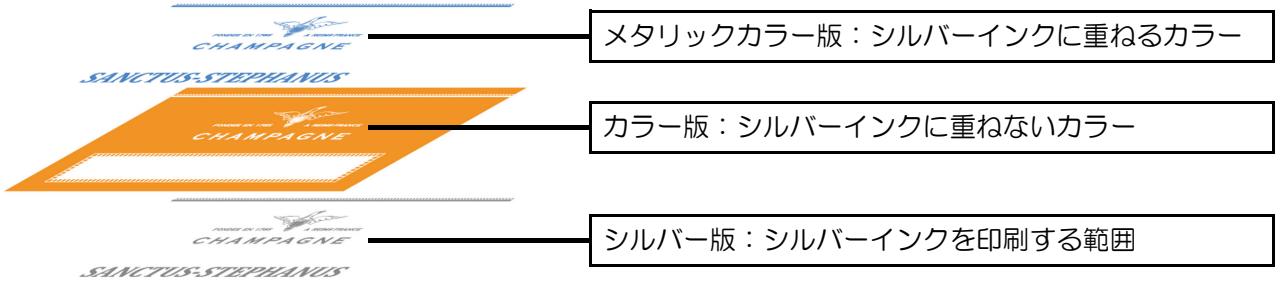
> ・オレンジインクを使用する場合は、“SS21 Metallic Orange Color” も使用欄からチェックを外します。



3. 閉じる ボタンをクリックする

メタリックカラーを印刷する方法

以下の 3 つの版を使って RasterLink で SS21 シルバーインクを印刷する際、2 つの印刷方法があります。



1. 2 層プリント

(1) 1 回でメタリックカラー版、カラー版、およびシルバー版を印刷

2. 引き戻しプリント

(1) 1 回目にカラー版、およびシルバー版を印刷

(2) メディアを引き戻す
(3) 2 回目にメタリックカラー版を印刷

2 層プリントと引き戻しプリントメリット･デメリット比較表

	2 層プリント	引き戻しプリント
メリット	カラー版、シルバー版、メタリックカラー版がずれずに印刷できます。	2 層プリントより、メタリック感が向上します。
デメリット	インクの濃度が高い部分で、メタリック感が低下します。	条件により、カラー版、シルバー版、およびメタリックカラー版がずれて印刷される場合があります。*1
印刷範囲の制限	なし	あり *1
速度	引き戻しプリントと同等	2 層プリントと同等

*1. 詳細は次ページの「引き戻しプリントの注意事項」参照してください。

引き戻しプリントの注意事項

1. 画像のずれを防ぐ

引き戻しプリントでは、1 回目と 2 回目のプリントで画像がずれることがあります。以下の点に注意してください。

1.1 ピンチローラー位置と個数

推奨条件

- 幅が 1000mm 以上のメディア
  メディアの中央に対して左右対象となるように、 4 か所以上
- 幅が 1000mm 未満のメディア
  メディアの中央に対して左右対象となるように、 2 か所以上

ローラー圧は、いずれの場合も **"H"** に設定してください。
上記の設定より、ローラーが少ない場合、1 回目と 2 回目の画像がずれる原因となります。

1.2 シートフィード

1 回目と 2 回目のプリントのメディアのテンションが異なると、画像がずれる原因となります。
印刷する前にセットしたメディアを手動で緩めることで、画像のずれを軽減させることができます。

2. 画像のサイズと配置の制限

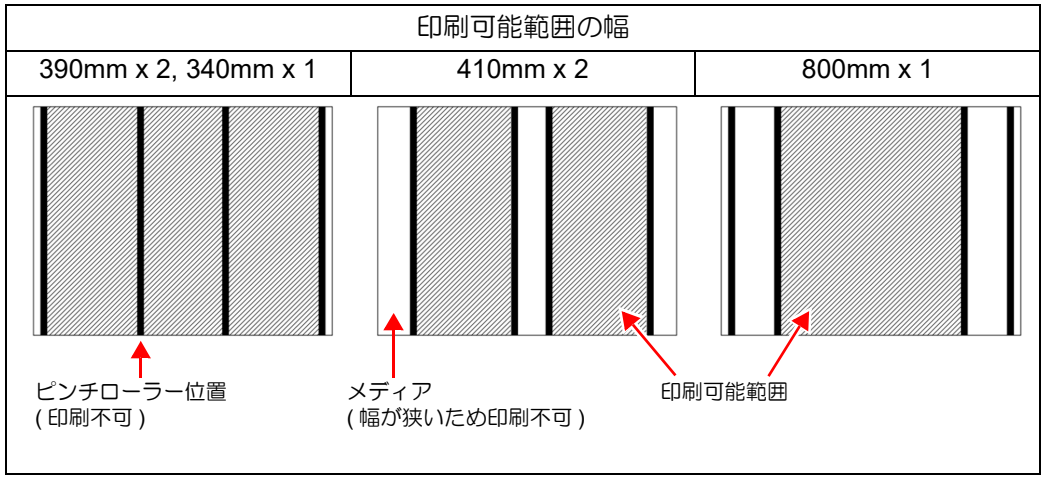
ピンチローラーや機械の構造上、引き戻しプリントでは印刷できる画像にサイズの制限があります。

2.1 幅方向

セットしたピンチローラーに対して、画像がローラーの軌道上に乗らないようにしてください。
ピンチローラーが印刷した画像上を通過すると、ローラー跡が付く原因になります。

重 要！

- メディア幅が 1300mm の場合の印刷可能範囲例：



2.2 送り方向

プリントできるデータは最長で **1000mm**。
長すぎる場合、印刷面が床と接触し、汚れやこすれ等の品質低下の恐れがあります。

3. 画像の品質について

引き戻しプリントは 2 層プリントに比べ、シルバー版の乾燥時間を長くとることでメタリック感を向上することができますが、印刷長により品質が異なることがあります。

- 印刷長が 500mm 以下
  5 ～ 15 分程度の印刷後待ち時間を設定すると一定の品質を得ることができます。
  (本体のパネル上で、 乾燥時間 → プリントエンド で、 300 ～ 900s を設定。)
- 印刷長が 500mm より長い
  印刷後待ち時間を設定する必要はありません。

シルバーを使って印刷してみよう

ここでは具体的な例をあげて、データの作成から印刷までの流れを説明します。

2 層プリント		参照ページ
イラストの一部をメタリックカラーで印刷する	メタリックカラーの色見本の色で、文字を印刷したい。	15 ページ
写真の一部をメタリックカラーで印刷する	ひまわりをメタリックカラーで印刷したい。	18 ページ
シルバーの模様を印刷する	黒ベタの部分にシルバーの水玉を印刷したい。	23 ページ

イラストの一部をメタリックカラーで印刷する

ここでは、以下のイラストの文字部分をメタリックカラーで印刷する場合を例に、データ作成から印刷までの手順を説明します。
メタリックカラーのスウォッチライブラリを活用することで、簡単にメタリックカラーを印刷できます。

重 要！ ・必ず CMYK モードでデータを作成してください。

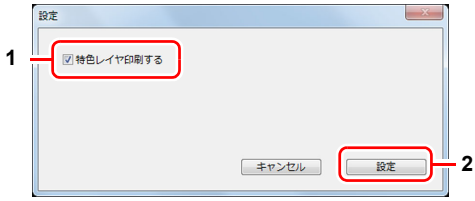
1. メタリックカラー版とカラー版を作成する

(1) アプリケーション上で文字を選択する

(2) MIMAKI SS21 Metallic Color Library から任意の色を指定する

(3) RasterLinkTools の [設定] をクリックする

(4) 設定画面を表示する
1 [特色レイヤ印刷する] にチェックを入れる
2 設定ボタンをクリックする



(5) RasterLinkTools の [RasterLink 出力] をクリックし、RasterLink のホットフォルダに保存する

重 要！ 以下の場合、カラー用および特色用のジョブが正しく作成されません。
・クリップされたデータを含む場合
P.35 「クリップされたデータを含むデザインを印刷する場合」をご確認ください。

(6) 手順 1-(5) で RasterLink 出力したデータのカラー版とメタリックカラー版が、RasterLink のジョブ一覧画面に表示される

重 要！
- このとき、カラー版とメタリックカラー版は自動的に合成されます。

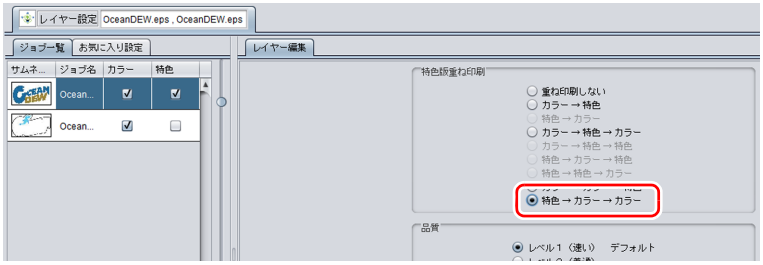
(7) [色置換] アイコンをクリックする

(8) 色置換画面のスポットカラーの一覧に、手順 1-(2) で指定したスポットカラー名があることを確認する

2. 印刷する

(1) [レイヤー設定] アイコンをクリックする

(2) レイヤー設定画面で、特色版重ね印刷に " 特色→カラー→カラー " を選択する



- ここで品質を設定する必要はありません。
  手順 2-(5) でプロファイルを変更するときに、デフォルトの品質の設定になります。

(3) [印刷条件] アイコンをクリックする

(4) 印刷条件画面でジョブ一覧からメタリックカラー版のジョブを選択する

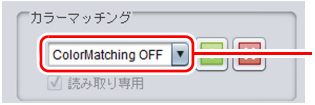
(5) 作図品質タブで印刷条件を設定する

1 メタリックカラープロファイルを選択する

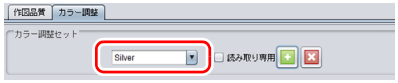
> **重要!**
> • メタリックカラープロファイルはメディア名の末尾に [Si] がつきます。

2 デバイス調整を " プロファイル設定値 " に指定する

3 カラーマッチングのプリセットで "ColorMatching OFF" を選択する



• シルバーインクの濃度調整が必要な場
カラー調整セットを指定してください。



(6) 印刷条件画面でジョブ一覧から、カラー版のジョブを選択する

(7) 作図品質タブで印刷条件を設定する

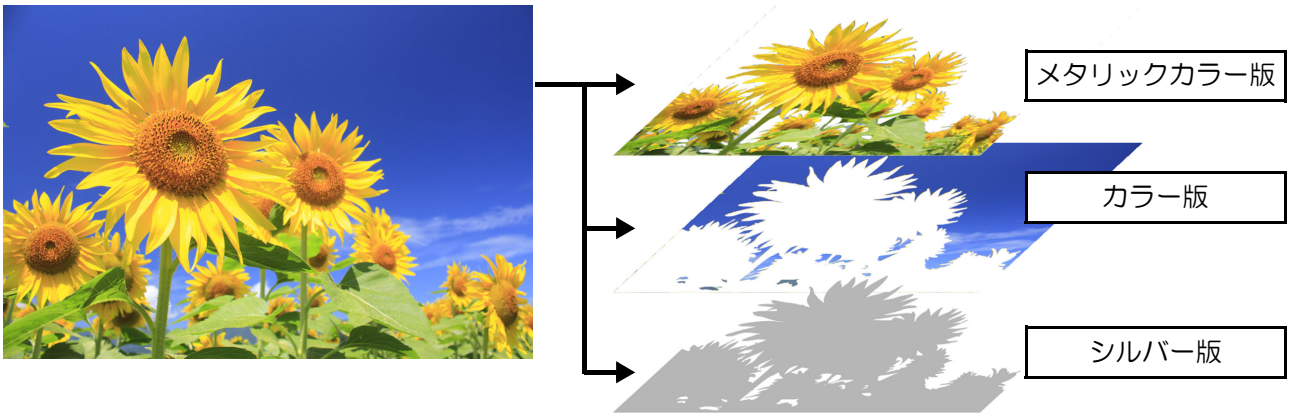
> **重要!**
> • メタリックカラープロファイルは指定しないでください。
> • メタリックカラー版のプロファイルと同じ解像度のプロファイルを指定してください。

(8) [実行] アイコンをクリックする

• **開始** ボタンをクリックします。

写真の一部をメタリックカラーで印刷する

ここではシルバーインクに重ねるメタリックカラー版、シルバーインクに重ねないカラー版、シルバー版の 3 つのデータを作成します。
イメージ（ラスター）データ、イラスト (ベクター) データ問わず、メタリックカラーを印刷できます。



1. シルバーインクを印刷する範囲を指定する

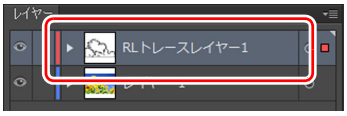
- ここでは、RasterLinkTools を使用してパスを作成する方法を説明します。

(1) アプリケーション上で画像を選択し、RasterLinkTools の [輪郭抽出] をクリックする

(2) トレース実行 ボタンをクリックする
- シルバーインクを印刷したい範囲をトレースできるように調整します。

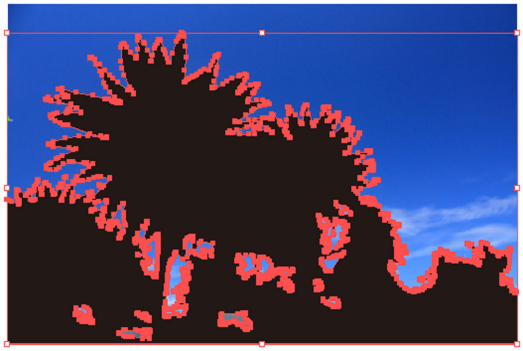
- RasterLinkTools の輪郭抽出機能については、別冊『RasterLink リファレンスガイド』をご覧ください。

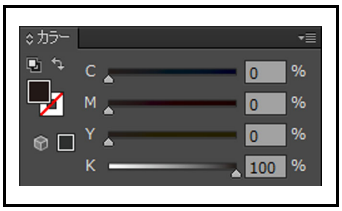
(3) 輪郭パスのレイヤ (RL トレースレイヤー1) ができあがっていることを確認する



2. シルバー版を作成する

(1) 手順 1 で作成した RL トレースレイヤー 1 の塗りを “ ブラック ”、線を “ 塗りなし ” に設定する





- 塗りが " ブラック " の場所にシルバーインクを印刷します。
  シルバーインクを印刷したくない場所がブラックになっている場合はパスを修正してください。

(2) 輪郭パスのレイヤーのみ表示する

- 非表示にしたいレイヤーは、 をクリックして非表示にしてください。

(3) RasterLinkTools の [RasterLink 出力] をクリックし、ホットフォルダに保存する

- ホットフォルダに保存する際に、ファイル名に各版の名称をつけるとわかりやすいです。

3. メタリックカラー版、カラー版を作成する

(1) 画像と、シルバー版のレイヤー (RL トレースレイヤー 1) を選択する

(2) RasterLinkTools の [型抜き] をクリックする

- メタリックカラー版 (RL マスク反転レイヤー 1)、カラー版のレイヤー (RL マスクレイヤー 1) が現れます。

(3) メタリックカラー版のみ表示するように設定する

(4) RasterLinkTools の [RasterLink 出力] をクリックし、ホットフォルダに保存する

(5) カラー版のみ表示するように設定する

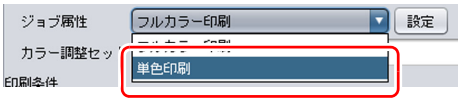
(6) RasterLinkTools の [RasterLink 出力] をクリックし、ホットフォルダに保存する

4. RasterLink で合成して印刷する

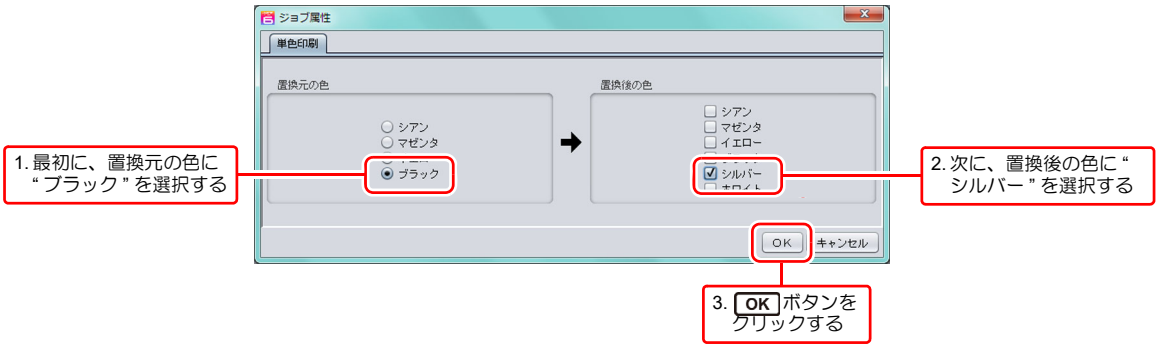
(1) ジョブ一覧から、シルバー版のジョブを選択する

(2) プロパティ画面で、“ ジョブ属性 ” を “ 単色印刷 ” に変更する

- ジョブ属性ダイアログを表示します。



(3) ジョブ属性ダイアログで、シルバーインク単色で印刷するように設定する



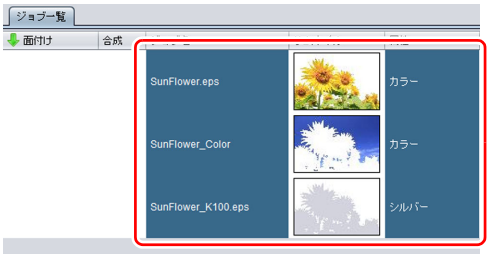
重要! RGB モードでデータを作成した場合、単色色置換できません。
以下の手順でシルバー版を作成してください。

(1) ジョブ一覧から、シルバー版用のジョブを選択する

(2) [版作成] アイコンをクリックする

(3) 特色領域に“有効画素”、インクに“シルバー”を指定し、作成 ボタンをクリックする
・シルバー版のジョブができあがります。

(4) ジョブ一覧から、シルバー版、メタリックカラー版、カラー版のジョブを 3 つ選択する



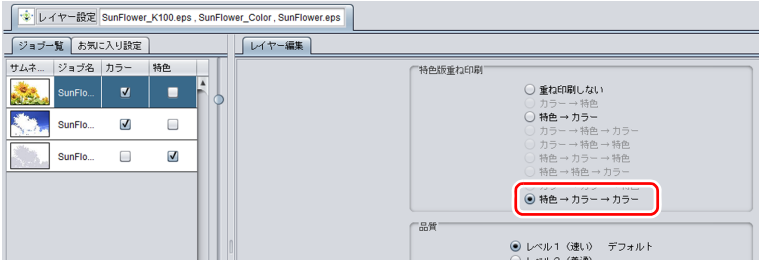
(5) [合成] アイコンをクリックする

(6) 合成画面で、ジョブのならび順を下からシルバー版→カラー版→メタリックカラー版に並び替え、合成 ボタンをクリックする

重要!
- **合成できない条件**
  - コピー数を 2 以上に設定している場合
  - 分割印刷
  - ステップ & リピート
  - 選択したジョブのインクセット、および解像度が異なる場合
  - 複数ページジョブ
  - 複数のカットジョブを選択している場合
- **別々のプロファイルを設定できない印刷条件の場合は、一方のジョブの条件に合わせて合成します。**

(7) [レイヤー設定] アイコンをクリックする

(8) レイヤー設定画面で、特色版重ね印刷に " 特色→カラー→カラー " を選択する



- ここで品質を設定する必要はありません。手順 4-(11) でプロファイルを変更するときに、デフォルトの品質の設定になります。

(9) [印刷条件] アイコンをクリックする

(10) 印刷条件画面でジョブ一覧から、メタリックカラー版とシルバー版のジョブを選択する

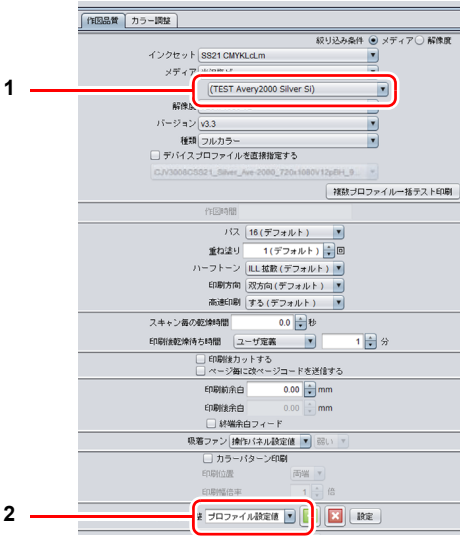
(11) 作図品質タブで印刷条件を設定する

1 メタリックカラープロファイルを選択する

重要！
- メタリックカラープロファイルはメディア名の末尾に [Si] がつきます。

2 デバイス調整を " プロファイル設定値 " に指定する

3 カラーマッチングのプリセットで "ColorMatching OFF" を選択する



- シルバーインクの濃度調整が必要な場合は、カラー調整セットを指定してください。

(12) 印刷条件画面でジョブ一覧から、カラー版のジョブを選択する

> **重要！**
> - メタリックカラープロファイルは指定しないでください。
> - メタリックカラー版のプロファイルと同じ解像度のプロファイルを指定してください。

(13) 作図品質タブで印刷条件を設定する

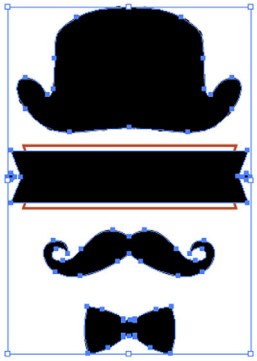
(14) [実行] アイコンをクリックする
- 開始 ボタンをクリックします。

シルバーのテクスチャーを印刷する

ここでは Illustrator のスウォッチパターンを使用して、シルバーの模様を印刷します。

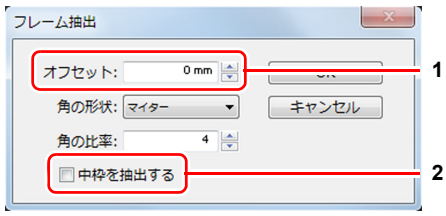
1. シルバー版を作成する

(1) シルバーのテクスチャーを印刷したいオブジェクトを全て選択する



(2) RasterLinkTools の [フレーム抽出] をクリックする

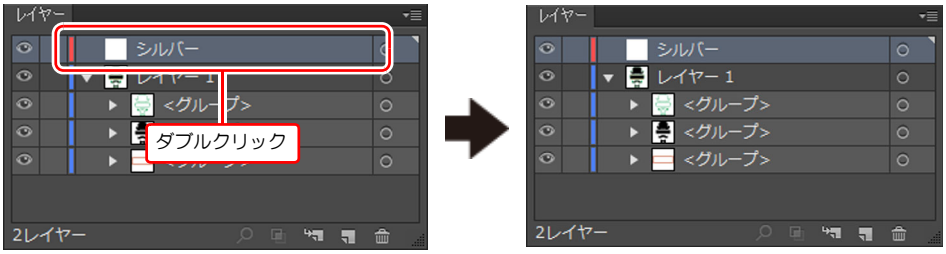
(3) 次の設定を行い、OK ボタンをクリックする
1 オフセットを “0mm” に設定する
2 “ 中軸を抽出する ” のチェックをオフにする



> - RasterLinkTools のフレーム抽出機能については、別冊『RasterLink リファレンスガイド』をご覧ください。

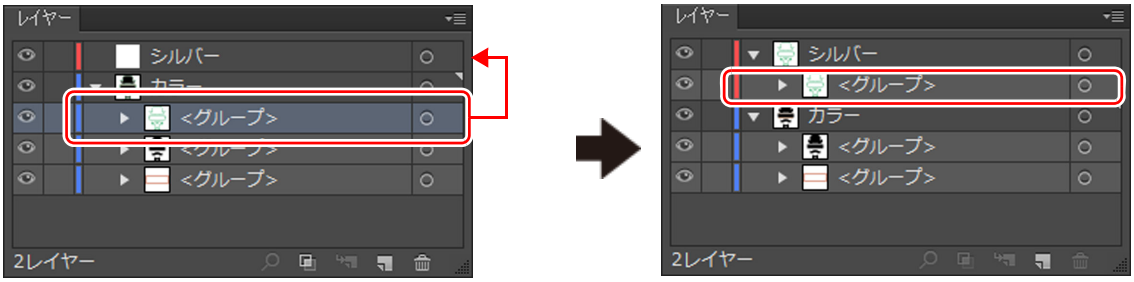
(4) カラー版とシルバー版のレイヤーを作成する

- レイヤーを選択し、ダブルクリックすると、レイヤーの名称を変更できます。

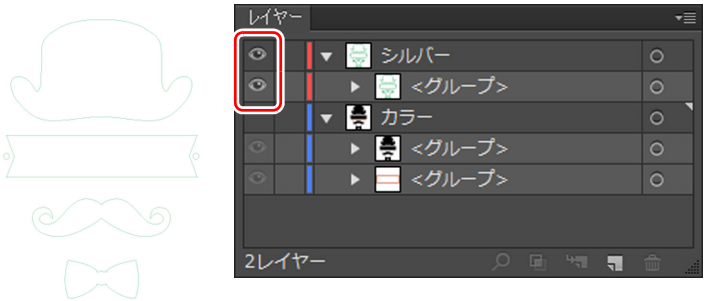


(5) カラー版とシルバー版のレイヤーを分ける

- 手順 1-(3) で作成したパスをシルバー版用のレイヤーに移動してください。

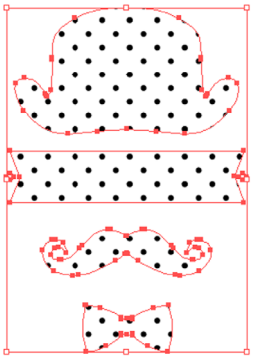


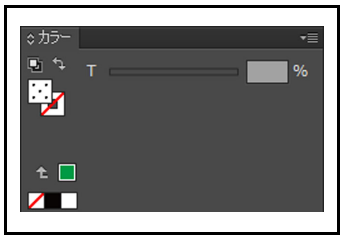
(6) シルバー版用のレイヤーのみ表示させる



- 非表示にしたいレイヤーは、 をクリックして非表示にしてください。

(7) 手順 1-(3) で作成したパスの線を " 塗りなし " に、塗りの設定をスウォッチライブラリの任意のスウォッチパターンに指定する





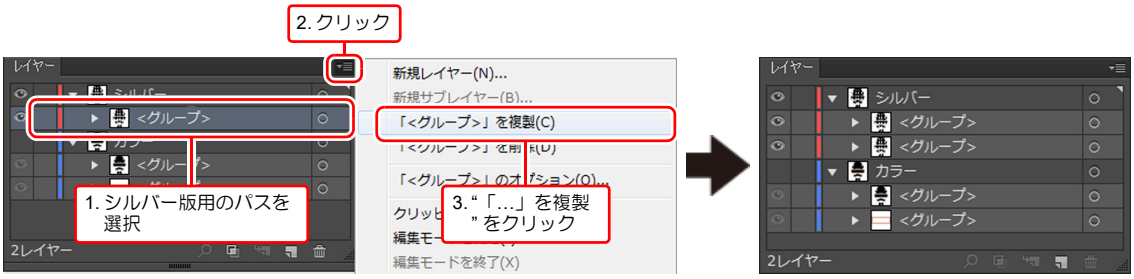
- スウォッチパターンはモノクロを使用ください。
- 黒いところにシルバーインクを印刷し

(8) RasterLinkTools の [RasterLink 出力] をクリックし、ホットフォルダに保存する

- ホットフォルダに保存する際に、ファイル名に各版の名称をつけるとわかりやすいです。

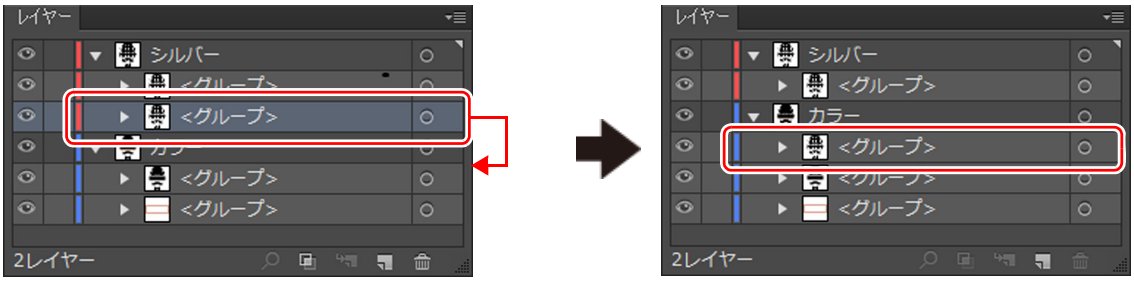
2. カラー版を作成する

(1) レイヤー画面で、シルバー版用のパスを複製する



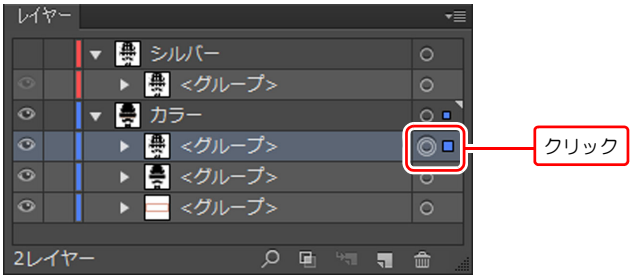
(2) 手順 2-(1) で複製したパスを、カラー版用レイヤーに移動する

- シルバーの模様を印刷したいオブジェクトの上に移動します。

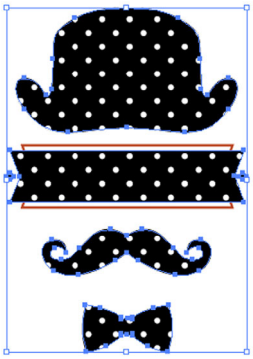


(3) カラー版用のレイヤーのみ表示させる

(4) 手順 2-(2) で移動したパスを選択する



(5) [編集] メニューから [カラーを編集]-[カラー反転] をクリックする



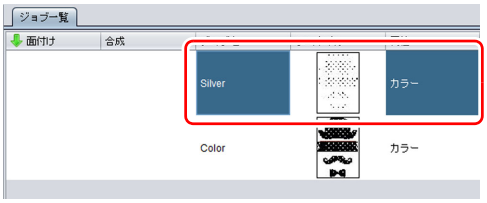
重 要 !
- シルバーインクを印刷するところは、カラーインクを印刷しないようにします。

(6) カラー版用のレイヤーのみ表示させる

(7) RasterLinkTools の [RasterLink 出力] をクリックし、ホットフォルダに保存する

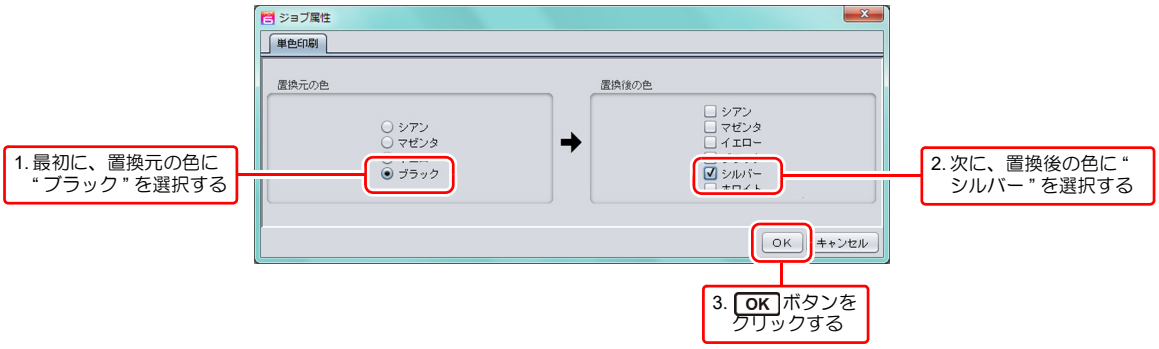
3. RasterLink で合成して印刷する

(1) RasterLink のジョブ一覧で、手順 1 で作成したシルバー版のジョブを選択する



(2) プロパティ画面で、“ ジョブ属性 ” を “ 単色印刷 ” に変更する
- ジョブ属性ダイアログを表示します。

(3) ジョブ属性ダイアログで、シルバーインク単色で印刷するように設定する

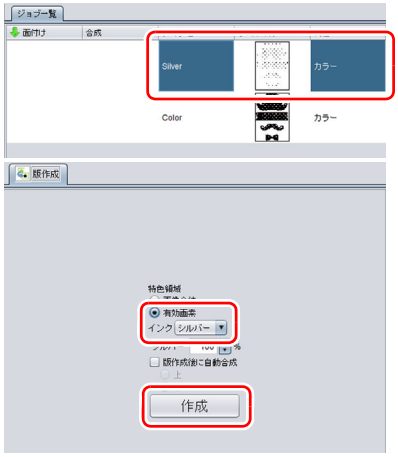


重 要！ RGB モードでデータを作成した場合、単色色置換できません。
以下の手順でシルバー版を作成してください。

(1) ジョブ一覧から、シルバー版用のジョブを選択する

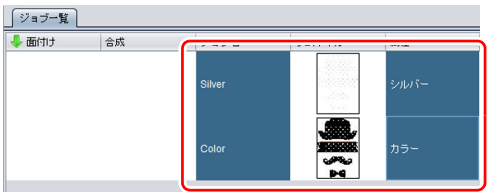
(2) [版作成] アイコンをクリックする

(3) 特色領域に“有効画素”、インクに“シルバー”を指定し、作成 ボタンをクリックする
・シルバー版のジョブができあがります。

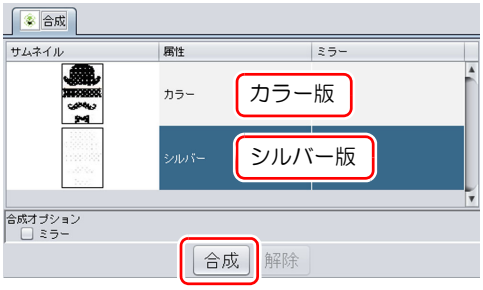


(4) ジョブ一覧から、シルバー版、カラー版のジョブを 2 つ選択する

(5) [合成] アイコンをクリックする



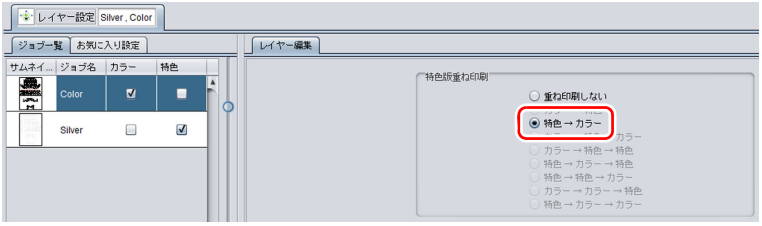
(6) 合成画面で、ジョブのならび順を下からシルバー版→カラー版に並び替え、合成 ボタンをクリックする



重 要！
- **合成できない条件**
  - コピー数を 2 以上に設定している場合
  - 分割印刷
  - ステップ & リピート
  - 選択したジョブのインクセット、および解像度が異なる場合
  - 複数ページジョブ
  - 複数のカットジョブを選択している場合
- **別々のプロファイルを設定できない印刷条件の場合は、一方のジョブの条件に合わせて合成します。**

(7) [レイヤー設定] アイコンをクリックする

(8) レイヤー設定画面で、特色版重ね印刷に “ 特色→カラー ” を選択する



> • ここで品質を設定する必要はありません。
> 手順 3-(11) でプロファイルを変更するときに、デフォルトの品質の設定になります。

(9) [印刷条件] アイコンをクリックする

(10) 印刷条件画面でジョブ一覧から、シルバー版のジョブを選択する

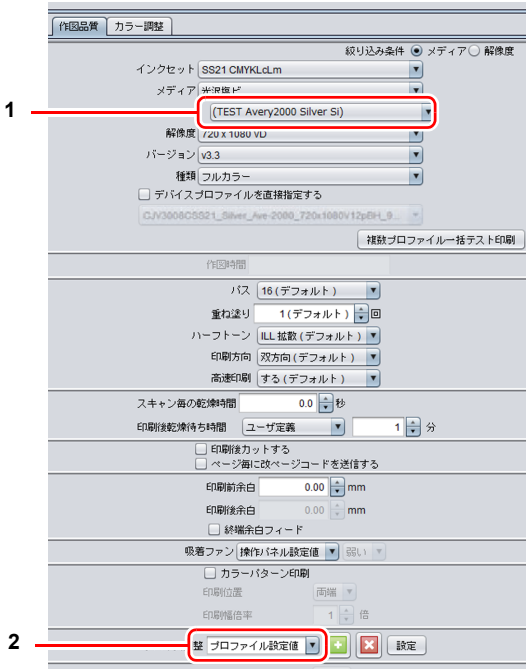
(11) 作図品質タブで印刷条件を設定する

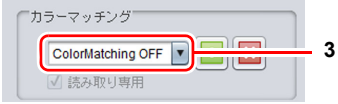
1 メタリックカラープロファイルを選択する

> **重 要 !** • メタリックカラープロファイルはメディア名の末尾に [Si] がつきます。

2 デバイス調整を “ プロファイル設定値 ” に指定する

3 カラーマッチングのプリセットで “ColorMatching OFF” を選択する





> • シルバーインクの濃度調整が必要な場合は、カラー調整セットを指定してください。
>
>
>

(12) 印刷条件画面でジョブ一覧から、カラー版のジョブを選択する

(13) 作図品質タブで印刷条件を設定する

重 要！
- メタリックカラープロファイルは指定しないでください。
- シルバー版のプロファイルと同じ解像度のプロファイルを指定してください。

(14) [実行] アイコンをクリックする
- 開始 ボタンをクリックします。

引き戻しプリント

印刷例		参照ページ
イラストの一部をメタリックカラーで印刷する	メタリックカラーの色見本の色背文字を印刷したい。	30 ページ

イラストの一部をメタリックカラーで印刷する

ここでは、以下のイラストデータの文字部分をメタリックカラーに設定し、引き戻しプリントで印刷する場合を例に、データ作成から印刷までの手順を説明します。
メタリックカラーのスウォッチライブラリを活用することで、簡単にメタリックカラーを印刷できます。

重 要！ ・必ず CMYK モードでデータを作成してください。

1. メタリックカラー版とカラー版を作成する

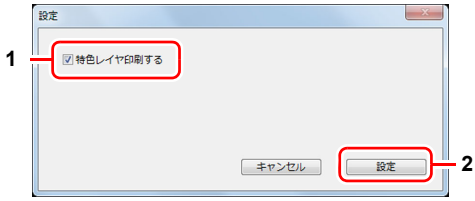
(1) アプリケーション上で文字を選択する

(2) MIMAKI SS21 Metallic Color Library から任意の色を指定する

(3) RasterLinkTools の [設定] をクリックする

(4) 設定画面を表示する

1 [特色レイヤ印刷する] にチェックを入れる
2 設定ボタンをクリックする



> **重要!** 以下の場合、カラー用および特色用のジョブが正しく作成されません。
> • クリップされたデータを含む場合
> P.35「クリップされたデータを含むデザインを印刷する場合」をご確認ください。

(5) RasterLinkTools の [RasterLink 出力] をクリックし、RasterLink のホットフォルダに保存する

> **重要!** • RasterLink 出力する前に、RasterLink のカラーコレクションの設定が引き戻し印刷用になっていることを確認してください。⇒ 11 ページ「カラーコレクションを選択する」

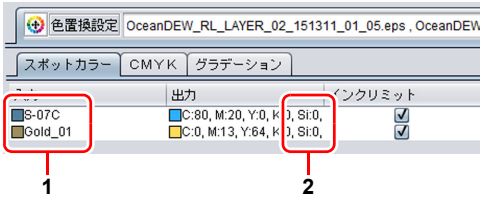
(6) 手順 1-(5) で RasterLink 出力したデータのカラー版とメタリックカラー版が、RasterLink のジョブ一覧画面に表示される

(7) ジョブ一覧画面でメタリックカラー版のジョブを選択する

(8) [色置換] アイコンをクリックする

(9) 色置換画面で以下の 2 点を確認する

1 スポットカラーの一覧に、手順 1-(2) で指定したスポットカラーの名前がある
2 出力のシルバーの濃度が 0（Si:0）になっている



2. シルバー版を作成する

(1) ジョブ一覧画面で手順 1-(6) のジョブを選択する

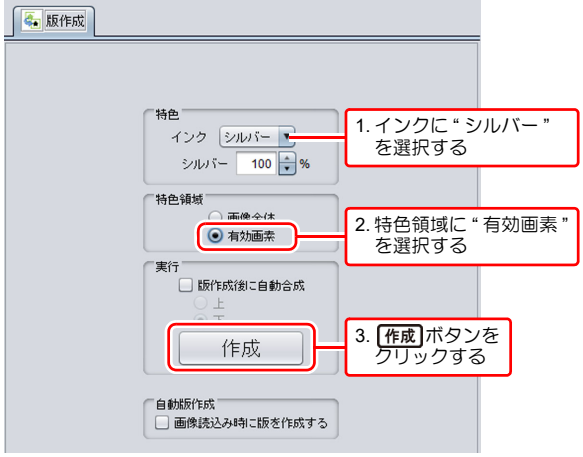
(2) [合成] アイコンをクリックする

(3) 解除ボタンをクリックする

(4) ジョブ一覧画面メタリックカラー版のジョブを選択する

(5) [版作成] アイコンをクリックする

(6) 版作成画面で、シルバー版を作成する



3. 合成して印刷する

(1) ジョブ一覧から、シルバー版、メタリックカラー版、カラー版のジョブを 3 つ選択する

(2) [合成] アイコンをクリックする

(3) 合成画面で、ジョブの並び順を下からシルバー版→カラー版→メタリックカラー版の順に並べる

(4) 合成画面で、カラー版を選択し、“ 印刷後に引き戻す ” をチェックし、合成 ボタンをクリックする

> • “ 印刷後に引き戻す ” をチェックしたジョブを印刷後にメディアを引き戻します。

> **重 要 !**
>
> ● **合成できない条件**
> - コピー数を 2 以上に設定している場合
> - 分割印刷
> - ステップ & リピート
> - 選択したジョブのインクセット、および解像度が異なる場合
> - 複数ページジョブ
> - 複数のカットジョブを選択している場合
>
> ● **別々のプロファイルを設定できない印刷条件の場合は、一方のジョブの条件に合わせて合成します。**

(5) [レイヤー設定] アイコンをクリックする

(6) レイヤー設定画面で、特色版重ね印刷に “ 特色→カラー ” を選択する

(7) [印刷条件] アイコンをクリックする

(8) 印刷条件画面でジョブ一覧から、メタリックカラー版とシルバー版のジョブを選択する

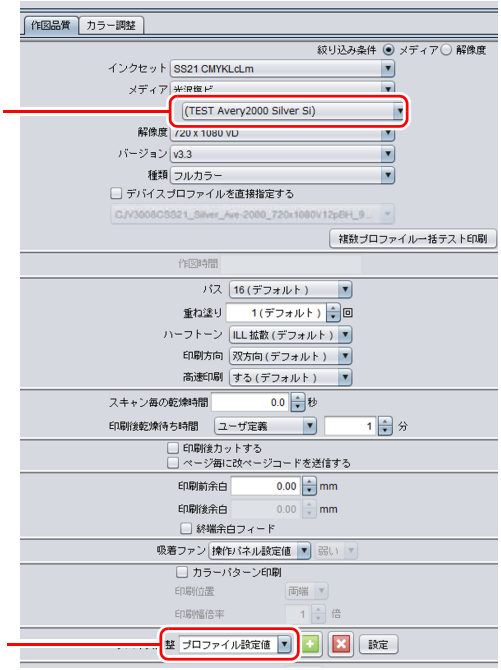
(9) 作図品質タブで印刷条件を設定する

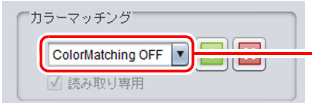
1 メタリックカラープロファイルを選択する

> **重要!**
> • メタリックカラープロファイルはメディア名の末尾に [Si] がつきます。

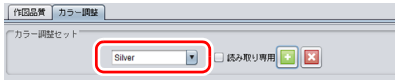
2 デバイス調整を " プロファイル設定値 " に指定する

3 カラーマッチングのプリセットで "ColorMatching OFF" を選択する





• シルバーインクの濃度調整が必要な場合
カラー調整セットを指定してください。



(10) 印刷条件画面でジョブ一覧から、カラー版のジョブを選択する

(11) 作図品質タブで印刷条件を設定する

> **重要!**
> • メタリックカラープロファイルは指定しないでください。
> • メタリックカラー版のプロファイルと同じ解像度のプロファイルを指定してください。

(12) [実行] アイコンをクリックする

• 開始 ボタンをクリックします。

クリップされたデータを含むデザインを印刷する場合

1. **RasterLinkTools の [設定] をクリックする**

2. **[特色レイヤー印刷] を OFF にする**

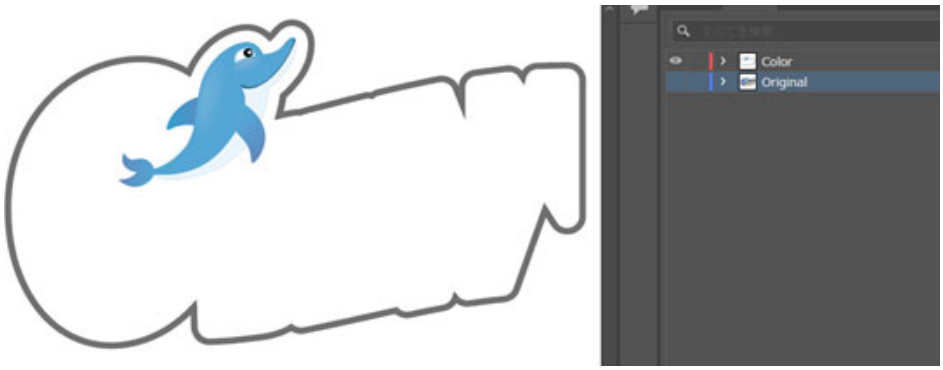
3. 特色のみのデザインを作成し、出力する

(1) カラーの箇所をすべて CMYK=0 にする

(2) [RasterLink 出力] をクリックし、RasterLink のホットフォルダーに保存する

4. カラーのみのデザインを作成し、出力する

(1) 特色の箇所をすべて CMYK=0 にする



(2) [RasterLink 出力] をクリックし、RasterLink のホットフォルダーに保存する

5. 以降、手順 **2**「シルバー版を作成します」から続きを行う

よくあるお問い合わせ

お客さまからお問い合わせの多い質問・トラブルについてお答えいたします。

シルバー、メタリックカラーの光沢感がない

次の各設定を確認してください。

設定項目	設定内容
乾燥時間とロジカルシークの設定を確認してください。	• 3 ページ「プリンタの設定」にしたがって、“ 乾燥時間＝ 0.0s” 、“ ロジカルシーク＝ OFF” になっていることを確認してください。
シルバー版、メタリックカラー版の印刷条件を確認してください。	• **プロファイル** メディアの名称に [Si] がつくメタリックカラープロファイルが適用されていることを確認してください。 • **濃度調整** シルバーインクの濃度調整を行った場合、カラー調整セットが適用されていることを確認してください。 • **カラーマッチング** カラーマッチングは “ColorMatching OFF” を設定してください。

D202797-17-05102026
© MIMAKI ENGINEERING CO., LTD.2015
MO